



基本設計案②

「見守れる円味のある暮らし」

C案

部屋の角に丸みを持たせることで、キッチンからリビング全体へ視野が広がる。小さな子供が角にぶつかる心配もなく、家庭として円味のある空間を演出。

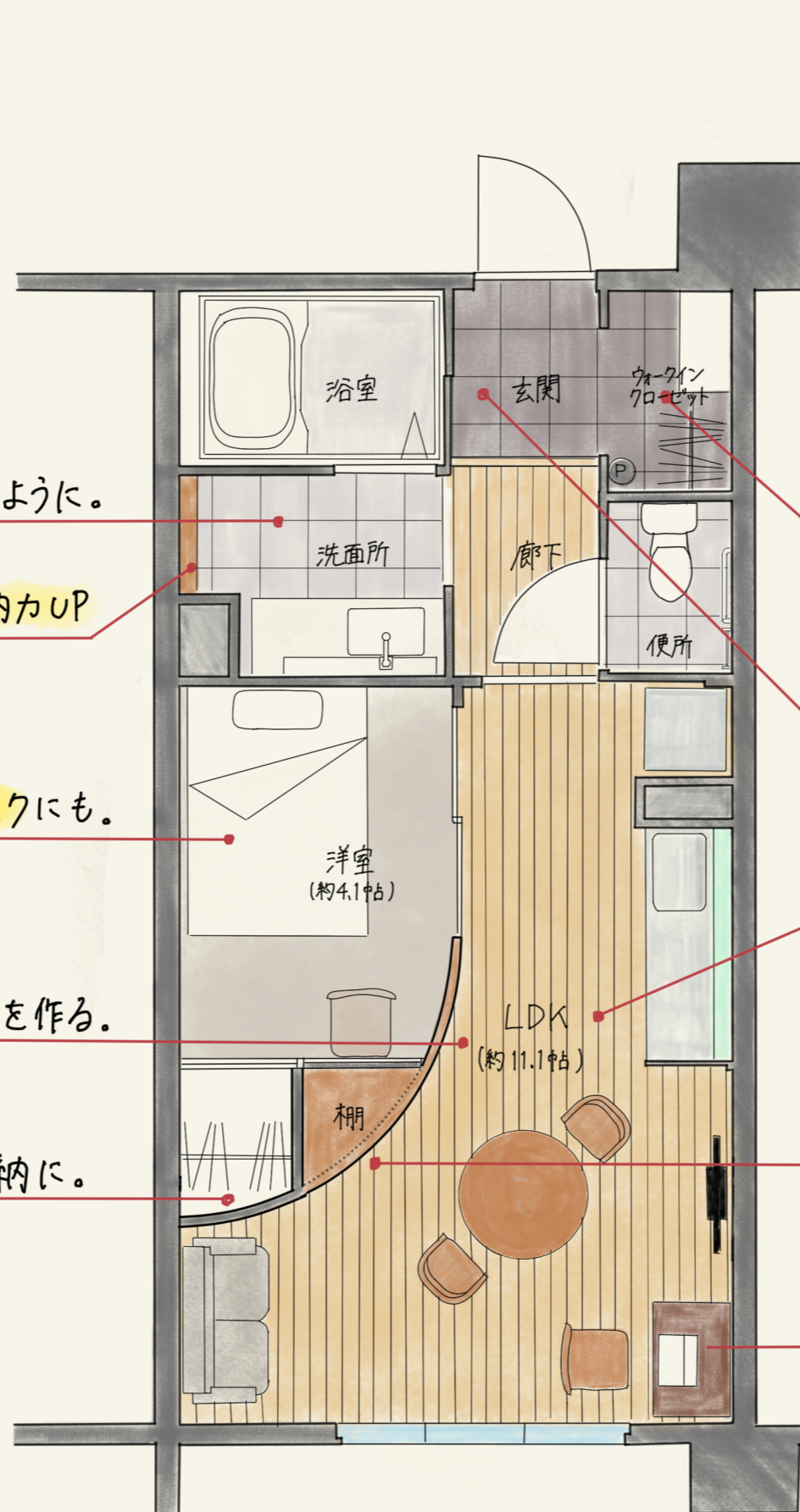
防水パンを移動させ、カウンター幅を拡大。一面を鏡張りにし、2人が並んで使用できるように。

壁付け戸棚で収納力UP

ダブルバットを設置。棚に面する扉を開けるとちょっとしたデスクにも。

部屋の角を丸くすることで、キッチンからの視界をより広げ、丸みのある空間を作る。

従来のクローゼットを活かし、寝室の収納に。



玄関先の広いウォークインクローゼットで収納力をカバー。靴だけでなくコートやアウトドア用品も収納できる

玄関には全身鏡をつける。ウォークインクローゼットに収納している靴やコートも合わせてコーデをチェックできる。

ダイニングとリビングの扉をなくすことで、調理しながらでもリビングの様子を伺える。

棚には家族写真や観用植物を飾ったり、食器や電化製品を収納したりすることができる。

家庭を見守りつつ、家庭のまるみとメリハリをつけてデスクワークが可能